

インターンシップ PBL [2017 報告会]

大学院教育において、高い専門性は持ちつつ、
複合領域で柔軟な応用力を持たせることが求められ、
大学のみでは教育が難しい課題解決型の能力を身につけるには、
産学連携教育が有効と考えている。

ここでは、インターンシップやPBL (Project Based Learning) の事例を紹介し、
実際に受講している学生や担当する企業の方とともに、産学連携教育について考える。



インターンシップ報告

小池夏萌 エ・化学システム工学 D2
派遣先: Evonik Industries AG

植松大介 新領域・物質系 D3
派遣先: 株式会社東芝

李 東輝 エ・航空宇宙工学 D3
派遣先: University of Maryland

谷口貴紀 新領域・物質系 D2
派遣先: 株式会社リコー

PBL 報告

Team1 「東京オリンピック/パラリンピックにおける
ICT 技術を用いた外国人観光客向け鉄道サービス」
テーマ提供: 東日本旅客鉄道株式会社

Team2 「ICT ツールの活用による
研究開発現場の業務プロセスイノベーション」
テーマ提供: 株式会社荏原製作所

Team3 「先進技術を活用したエネルギーシステムの革新」
テーマ提供: 東京ガス株式会社

Team4 「外航船舶における
船用ディーゼル機関へのバイオ燃料」
テーマ提供: 株式会社商船三井

パネルディスカッション: 産学連携教育を考える

インターンシップ派遣先企業, PBL テーマ提供企業,
東京大学

懇談会: PBL 表彰式

会場: 工学部 2 号館 3 階 31A 会議室

東京大学工学部 2 号館 2 階 221 講義室 / 13:30-18:30

プログラム <http://gmsi.t.u-tokyo.ac.jp>

問 合 せ 東京大学大学院工学系研究科機械工学専攻 GMSI プログラム事務局
〒113-8656 東京都文京区本郷 7-3-1 (工学部 2 号館 2 階 203 号室)
Tel/Fax: 03-5841-0696 (内線 20696)
E-mail: office@gmsi.t.u-tokyo.ac.jp

2/10 金



【主 催】 ■ 工学系研究科専攻間横断型教育プログラム ■ 科学技術人材育成のコンソーシアムの構築事業 (次世代研究者育成プログラム)
「機械システム・イノベーション」(GMSI) 「最先端融合科学イノベーション教育研究コンソーシアム」(CIAiS)
■ 博士課程教育リーディングプログラム
「社会構想マネジメントを先導するグローバルリーダー養成プログラム」(GSDM)